

県産材需要拡大総合対策事業

目的

木材は森林から生み出される再生産可能な資源であり、住宅や木製品等に長期間利用されることによって地球温暖化防止や循環型社会の構築に貢献しています。

また、県産材の利用を拡大することは、林業の再生を通じて森林の適正な整備を促進するとともに、健康的で温もりのある快適な生活空間の提供にもつながります。

このため、県と林業・木材産業関係者が連携し、公共建築物等への木材利用に取り組むほか、県内外へ県産材の需要拡大を図ることとしています。

令和8年度事業概要

1 事業内容

(1) 県産材需要拡大総合対策事業（木材需要拡大推進会議の開催）

「岡山県木材需要拡大推進会議」を官民一体で組織し、需要者の意見を的確に反映した木材需要拡大対策を推進

(2) おかやま木づかいサポート事業

公共建築物等を整備する市町村や民間事業者を対象とした木造建築に関するセミナー等による木材利用の普及啓発、県産材利活用に関する相談窓口の開設 [事業主体] 県（委託）

(3) 県産材利用促進対策事業

ア 県産材利用促進PR事業

エンドユーザーや都市住民等を対象とした展示会、木工教室、広報媒体を利用したPR等の取組を支援 [事業主体] 県産材の生産及び利用に取り組む団体
[補助率] 1/2 以内(上限 250 千円/団体)

イ 木づかい脱炭素化促進事業

公共施設等PR効果の高い建築物に県産材を使用した木造化や内外装の整備、木製品の導入を支援

[事業主体] 公共建築物等を整備する者

[補助率] 1/2 以内(上限 設計・木質化・木製品導入 1,500 千円/施設、木造化 5,000 千円 /施設 等)

ウ 県産材導入実証事業

県有施設に県産材製品を導入し、木質化の効果や課題の検討、耐久性等の実証を関係部署と連携して実施 [事業主体] 県

2 令和8年度 おかやま森づくり県民税充当額

57,938 千円

県産材需要拡大総合対策事業(木材需要拡大推進会議の開催)

1,633 千円

おかやま木づかいサポート事業

1,700 千円

県産材利用促進対策事業

54,605 千円



木材需要拡大推進会議



木造化・木質化



県産材利用の普及啓発



木製品の導入